

特集 とうまの計量

No. 304

一般社団法人 東京都計量協会

東京都江東区新砂3-3-41(〒136-0075) 東京都計量検定所庁舎2階
電話 03-6666-8960 / FAX 03-6666-8970
URL: <https://www.tokeikyo.or.jp>

東京都計量協会の活動

◆第3回理事会の開催

都計協では第3回理事
会を次のとおり開催し、
諸議案の実施について協
議をする。日時：10月10日(金) 10
時～12時
場所：ホテル日航つくば
(つくば市)

【議題】

1. 計量協会自事業に係
る事業の実施について
2. 出前計量教室及びジ
ュニア計量学校事業の実
施について
3. 令和8年度賛同交歓会
の開催について
4. 森永乳業特利根工場
見学及び会員交流会の開
催について
5. 関東甲信越計量団体
連絡協議会「新潟大会2
025」開催について

◆工場見学会と会員交流
会の開催(参加者募集中)
都計協では工場見学会
と会員交流会を次の通り
開催する。工場見学会は
員企業である森永乳業特
利根工場を訪問する。ま
た、見学終了後はT文守
谷駅近く会場を移し、
会員交流会を開催する。
日時：10月10日(金) 12
時～17時30分
見学先：森永乳業特利根
工場
交流会：T文守谷駅近く
のレストラン

◆計量管理研究部会 運営会議の開催

6月20日に東京都計量
検定所において令和7年
度第2回運営会議を開催
した。6月13日に開催し
た運営主任者養成講習会
の開催結果報告、計量管
理調査月間「標準調査」
内容、都計協会長要請陳
述書について検討が行わ
れ、これを決定している。
また、部会員の適正計
量管理の推進、向上を図
ることを目的に、年数回、
全部会員を対象に情報交

◆関プロ・新潟大会
2025への都計協の
参加について
東京都を含む1都8県
の計量関係者が一堂に集
まり、計量に係る諸問題
について情報交換、研究
協議を行う関プロ・新潟
大会が新潟県を当番に次
の概要で開催される。
なお2日目は研修見学
組と親善ゴルフ組に分か
れ実施。
日時：10月23日(木) 5
24日(金)
場所：ANAクラウンフ
ラザホテル新潟
第一部：協議会
・持続可能な協会活動を
可能とするための新たな
取り組みについて
・自動捕捉式の検定機
具に対する準備状況等に
ついて

換会を開催することに
な
った。
第1回については次の
通り開催することとし、
現在、参加者を募集中で
ある。日時：9月19日(金) 15
時～17時
場所：東京都計量検定所
会議室

【テーマ】

1. 適正計量管理事業所
のメトリックを場やす方策
について
2. 計量現場でのミス低
減に向けた計量管理手法
について
3. 計量士国家試験合格
者の実務経験者の対応
について

◆設計計量助成事業の
認知度を高める取り組み
について
第二部：感謝状贈呈式
第三部：記念講演
演題「産業振興から現
在までの計量規制の変遷
(計量計測)
の未来予測」
講師：(社)日本計量機
器工業連合会顧問小島孔
氏
第四部：懇親会
全体の参加者186名、
内都計協28名(来賓での
出席者を除く)



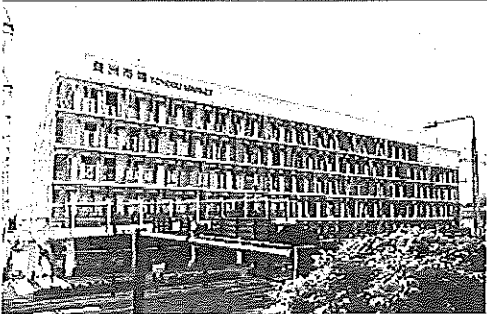
計量計測データバンクは
こちらのQRコードからアクセス！

◆豊洲市場のほかり 定期検査の紹介

都計協は、都民の計量
の安心・安全を確保する
ため、東京都及び八王子
市の指定定期検査機関
指定証明検査機関として
活動を行っている。
今回は、都計協が業務
委託契約を結んでいる、
東京の台所「豊洲市場」
の定期検査の概要を紹介
する。

豊洲市場は、東京都中
央卸売市場の1箇所の1
つで、野菜や魚などの販
売を引き受ける施設で
す。2018年に築地市
場から移転、それまでの
築地市場の約1.7倍、
東京ドーム8.6個分の
広さを誇る世界でも最大
規模の公設市場である。
場内は青果、水産卸売
管理の3区分で構成され
ている。

市場は「食の安全・安
心」を確保するため温度
を適切に管理できる閉鎖
型施設であり、商品を高
温と風の影響から守り、
鮮度を保つように工夫
されている。また、太陽
光発電などの自然エネル
ギーの活用、屋上緑化を
進めている。

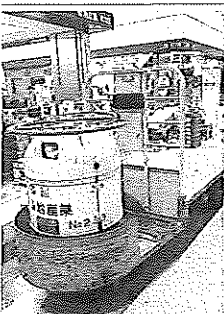


豊洲市場管理棟

計量器の検査場所は、
水産物卸売り場、水産
物卸会社、青果卸売り
場、青果会社、関連事業
者(加工パッケージ)な
ど5部門で、東京都計量
協会からは計量士1名、
検査補助員1名を派遣、
豊洲市場協会が雇用する
アルバイト学生5名でチ
ームを組み、定期検査(4
月～9月、随時検査(10
月～3月)を合わせて年
間1600台分の計量器
を検査している。

市場内はターレといわ
れる運搬車1800台が
所狭しと稼働しており、
分刻の運搬など計量器の
検査には危険を伴う場内
だが、安全第一を優先し
て検査を行っている。

豊洲市場は適正計量管
理事業所に指定されてお
り、東京都計量協会は豊
洲市場協会と業務委託契
約を結び、計量管理規程
に基づく計量管理の業務
を行っている。



市場内で稼働しているターレ。



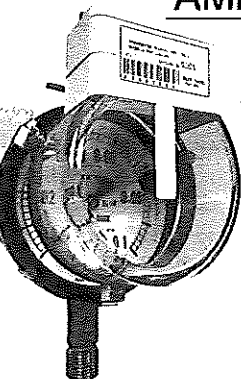
計量器検査の様子。



水産物卸売り場

AMRアナログメータ監視サービス開始

新たな 挑戦。



- ☑工場に点在するアナログ計測機器の日々の計測業務に困っている。
- ☑測定値の手入力による無駄な時間とコストが掛かっている。

私たちには解決方法があります。

アナログメータに設置した専用カメラで指示値を読み取り自動で
データ化し、クラウド管理できるサービスを開始しました。
どこのメーカーの計器でも読み取り可能です。

詳しくはこちら



旭計器工業株式会社

www.asahigauge.co.jp

旭計器工業 AMR

検索

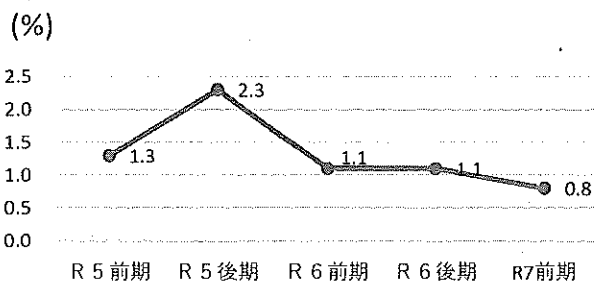


図2：内容量不足があった商品の割合の推移

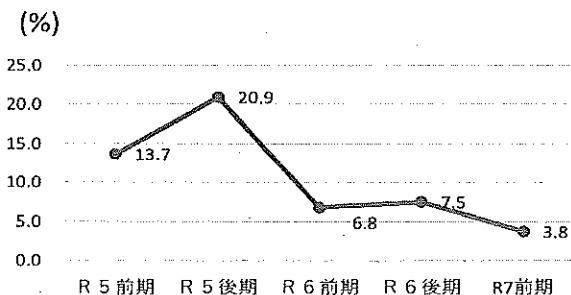


図1：不矯正事業所の割合の推移

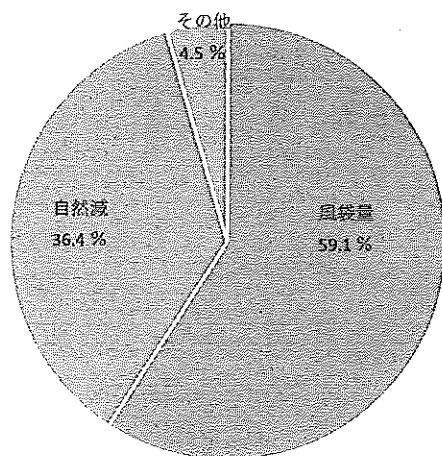


図3：内容量不足があった商品の理由別

等の計量法に基づく措置
を要する。

検査結果の詳細については、生活文化局ホームページ（東京くらしWEページ）（東京くらしWEページ）の東京都計量検定所Bの「掲載している。」の頁に掲載している。

【問い合わせ先】東京都計量検定所検査課立上検査担当
電話03-5617-1626

◆夏のイベント「親子はかり教室」を開催した
東京都計量検定所では、小学生とその保護者を対象とした「親子はかり教室」を家庭開催型として、We版の公開開問あわせて行い、計量制度の普及に取り組んだ。

「1」親子はかり教室の実地開催
7月22日（火）から24

日(木)、8月18日(月)から20日(水)までの6日間、計量検定所にて開催し、延べ約7組の25名(うち児童12・8名)が参加した。

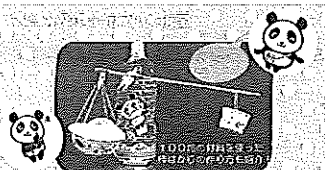
施設見学では、環境計量器検査室・質量計検定室・体積基標準器検査室・計量展示室の4か所で計量器の検査と検査がどのように行われているか、検査機器の現物や現場での写真を見ながら、職員が説明を行った。

また、楽しみながら身近な計量の関心を深めてもらうために、騒音計を使うものの「大声コンテスト」、電子天秤を用いた「お金計算体験」、燃料油メーター実習機を使った「目見型」給油マスターやクイズ、展示品から写真と同じ計量器を写っているタンブラーや「計量感嘆ルーム」で子供たちが計量機を得意にする機会を設けた。

梅はかりの工作では、0と100gの基準を決める際に慎重な調整が必要となるなど、作業によつては学年の児童にとつては難い部分もあつたが、説明に沿って保護者と職員サポートする事で、最終的に全員が完成させることができた。

完成した梅はかりを使つて、その場で身の回りの様々なものを計量し、電気式ばかりの値と比較し、計量真正性を確認してもらった。

アンケートでは、「計量の機々なものを知りたい」、「電気式ばかりの値と比較してみたい」、「計量器の種類を知りたい」という意見が多く、今後も計量に関する活動を通じて、子どもたちの計量への興味を喚起していきたいと考えている。



とても良い時間を過ごすことが出来ました」「計算が生活の中で大切な役割を果たしていることに気が付きました」などの声が



写真2：大声コンテスト

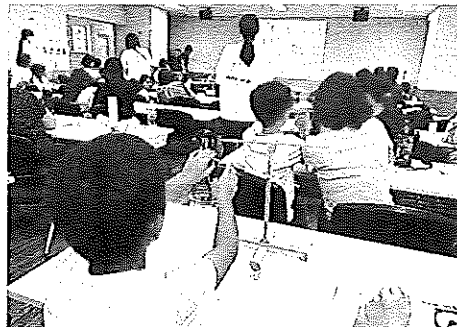


写真1：繰ばかり工作

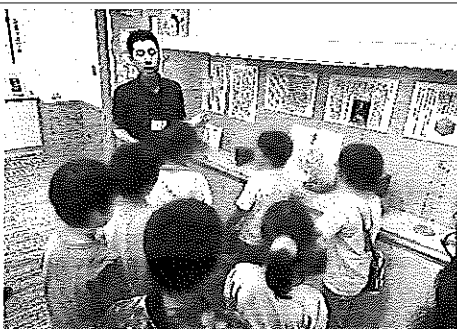


写真3：計費展示室



写真4：親子はかり教室のようす。

東京都計量検定所では、計量について分かりやすく伝えていくことを通し、より多くの方々に身近な計量への関心をもてるよう工夫しながら取り組んでいく。

寄せられた。

〔2 Web版 観覧はな
り教室〕の公開
7月15日（火）から9月
月4日（日）までの2ヶ月
間、検定所日誌に特設
サイトを設けた。
このWeb版では、検
定所の公式キャラクター
「はかるくん」が「むじ
いさん」から検定の仕
事を通して正しい計算器
がえられることの大切
さを伝えているストリー
ムになっている。あつて
1000ジョシで揃った
材を使った棒はかりの
作り方を動画で紹介し
楽しみながら計算検が
できるコーナーを設け
た。

加えて今年は、明治8年（1875年）に近代計量制度の始まりともいえる度量衡取締条約が公布されてから150周年の記念の年となる。150周年を記念して、東京

◆計量記念日事業の
お知らせ

◇部計量のひろは
「開催日時11月1日(土)
9時～16時まで」
「場所東京都計量検定所
「メインテーマ」は「安全
計量」

「サブテーマ」計量も0.01
周年 みんなで計量を原
てみよう

【開催概要】計量記念日
(11月1日)に、(主)部
と計量をテーマに、様々な
な展示やアトラクション
等を通し、都民の方々に
楽しんでもらう計量制度の
普及を発を図ることを目的
に、以下のコーナーを設
け、実施する。

イヌ。

(4)「食品と計量」食品工場の自動かりの動画の紹介・ガウス計量器の使用方・の説明。

(5)「計量検定所」の検つて」ふたん立禁止の東京都計量検定所。

硝子計量器工業協同組合(一社) 日本計量振興協会(一社) 日本穀物輸送協会(一社) 日本製粉協会(一社) 日本食料工業協会(一社) 東京都計量協会(一社) 東京都計量検定所

都計量検定所管内でイベントを開催する。 「1」 「ステーション・トラクション」 ①知的エンタメ集団のQUINCY・鶴崎修功氏による「イズ&フーズ」 ②Oとみ&Foodsによる「パベット・ナンション」 ③小林智博氏による「ジャクリンク」 ④大声チャレンジ 「1」 「健康計画」 肌年齢の測定、ストレッチ度&血管年齢チェック、体力及び体組成測定等。 「2」 「水道・ガス・電気と計量」 水道・ガス・電気に関する計量器・パネル展示。 「3」 「環境と計量」 環境に関するパネル展示。	施設内を見学・検定所仕事場体験。 「6」 「樺はかり工作」 休みの親子はかり教室、来人気のイベントが予定。 「7」 「元氣力発電所」 エアロバイクを使い、発電を競う。 「主催」 都計量のひびくろ実行委員会 「構成団体」 (50音順)	社二京、佛寺岡横、(一)東京、東京科学機器協会、東京都環境計量協議会、東京計量士会、東京都計量士会、東京都産業協会、東京量証明事業協会、水道局、日本ガスメーター工業会関東支隊、日本	「1」 「健康計画」 肌年齢の測定、ストレッチ度&血管年齢チェック、体力及び体組成測定等。 「2」 「水道・ガス・電気と計量」 水道・ガス・電気に関する計量器・パネル展示。 「3」 「環境と計量」 環境に関するパネル展示。	「1」 「健康計画」 肌年齢の測定、ストレッチ度&血管年齢チェック、体力及び体組成測定等。 「2」 「水道・ガス・電気と計量」 水道・ガス・電気に関する計量器・パネル展示。 「3」 「環境と計量」 環境に関するパネル展示。
---	---	---	--	--

写真3：計量展示室